

## 1. 教育計画

分野	統合分野 公衆衛生看護学	科目名	家族の持つ健康課題に取り組む
単位・時間	1 単位・15 時間	対象学年	2 年生
方法	講義	時期	後期
講師名 (担当授業時間数)	専任教員 平田 あかり (14 時間)		
講師の実務経歴	看護師として星総合病院に 10 年 3 ヶ月		
学習目標	1. 家族看護理論を学び、家族看護の意義を理解する。 2. 対象家族のセルフケア機能を高めていく過程を援助する、基本的方法を理解する。		
成績評価方法	筆記試験 (出席状況、受講態度も含む)		
使用テキスト	家族看護学 理論と実践 日本看護協会出版会		
参考文献	随時資料を提示する		
履修上の留意	教科書をよく読み、用語の理解に努めること		
講師からの メッセージ	みなさんにとって家族はどのような存在ですか？ みなさんがご家族を大切に思うように、患者さんや対象の方々にとっても互いに支え合う大切な存在です。家族看護に必要な考え方について一緒に学んでいきましょう。		

## 2. 授業計画

回	時間	主題	授業内容	形態	備考
1	2	家族看護の概念	家族看護の定義と目的 家族のセルフケア機能	講義	
2	2	家族看護理論①	家族発達理論、システム理論	講義	
3	2	家族看護理論②	家族ストレス対処理論	講義	
4	2	家族看護過程① 情報収集の構造と内容 アセスメントの実際	情報収集の視点 家族アセスメント～援助仮説の導き方	講義	
5	2	家族看護過程② 計画立案	援助目標の確立、計画立案	講義	
6	2	家族看護における 看護者の役割	家族看護における看護者の役割、基本的援助姿勢講義	講義	
7	2	臨地実習における家族 看護	実習での学びを共有し、家族看護について考える	演習	
8	2	評価	筆記試験		